

小学校 中 学年＜ 4－（10）＞

学 年	4年	時 間	国語「取材したことをもとに学級新聞を作ろう」 みんなで新聞（防災新聞）を作ろう	時 期	12月	時 数	全12時間
目 標	<ul style="list-style-type: none"> 調べたことを伝える手段としての新聞作りに意欲的に取り組むことができる。 新聞の形式を知り、レイアウトや見出しの立て方を考え、防災関連の取材内容を伝えるために大事なことを落とさずに書いたり分かりやすく資料等を取り入れたりすることができる。 						
資料・準備	ワークシート（計画書）、身の回りの新聞、関連する新聞記事や本、聞き取り資料 等						

＜参考＞指導計画

- 1 学習の狙いと流れを確かめ、教科書P55の新聞例や身の回りの新聞を見て、新聞の形式や特徴を知る。（2時間）
- 2 グループで新聞作りの計画を立て、題材を集める。割り付けを考えて、記事を分担する。（2時間）
- 3 インタビューしたり資料を集めたりして取材をし、記事の下書きを書く。（3時間）
- 4 グループで下書きを読み合い、必要に応じて修正を加え、清書して新聞を仕上げる。（3時間）
- 5 新聞を読み合い、感想を伝え合ったり、自分たちの記事を振り返ったりする。（2時間）

＜学習の要点＞

新聞作りを防災新聞作りとして、災害や防災についての取り組み等に目を向けさせ、興味・関心をもつことや取材を通して、自分の身を守るために大切なことを調べ、考えることによって、いざというときに自分の身を守ること、自助・共助の大切さを学び取ること、さらには、家庭への啓発活動へつなげる内容としたい。

＜例＞

- 鳥取地震や鳥取県西部地震
- 東日本大震災とボランティア活動
- 異常気象
- 豪雪被害や注意点
- ◇◇川の今昔
- 千代川の氾濫
- 台風のつめあと
- 鳥取大火

など

関連する 教科・領域等	
協力団体	